

ロータリー特別月間 1月：職業奉仕 2月：平和構築と紛争予防

通常例会 1月15日例会

事業中間報告



会長の時間 今川 隆会長

皆様、こんにちは。先日の初詣例会は衛星クラブの鈴木誠人会員に八幡宮でご祈祷して頂き、好調なスタートをきれたのではないかと思います。私は12日の日曜日は水戸でRLIの勉強会に参加してきました。内容は新会員オリエンテーションにむけてのもので、ロータリーにおけるリーダーシップをテーマにワークショップ形式で講習を受けました。その中での1つのテーマで、ビジネスにおけるリーダーシップとロータリーにおけるリーダーシップの違いです。勿論、共通点はありますが、

違いとしては、事業主と従業員のような雇用関係ではなく全会員同士は対等、フラットな関係で、その中で進むべき方向性だったり、行うべきことを皆で実行していく点であると思います。ただリーダーシップはリーダー単独では発揮できません。リーダーを支えるフォロワーシップが必要であると思います。その意味で高萩クラブの皆さんは十二分にフォロワーとして支えてくれたと感じます。ロータリーの仕組み上、会長は1年交代制で、どの会員もいずれ役割が来るとは思いますが、誰が会長になっても安心してリーダーシップを発揮できるクラブであると感じました。

19日の新会員オリエンテーションでは私はファシリテーターの役で参加します。新会員の皆さんはこれらのようなテーマでグループワーク形式で進行していきますので楽しみにして下さい。

今日は上半期の委員会報告になります。まずは今年度の上半期における各委員会の活動に対するご支援とご協力に感謝申し上げます。委員会活動におきましては、今年度は特に地区大会ホストクラブの役割を果たしながらの活動でしたので例年になく大変でしたが皆様のご協力のおかげで順調に進み、重要な成果を上げることが出来たと思います。また、下半期に向けての事業を控えている委員会もありますが、今日はそれぞれの委員会が熱心に取り組んできた成果を、ご報告して頂きます。

下半期に向けても引き続き、より良い活動を目指して努力してまいりますので、今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。では、ご報告よろしくお願ひします。

月 日	プログラム	担 当	1月15日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
1月26日	IM		28	12	16
1月29日	休会日				
2月5日	出前卓話 (国際奉仕)	国際奉仕委員会	出席率 : 43 %		
2月12日	出前授業	職業奉仕・青少年奉仕委員会	前々週訂正 : 100%		

事務所：〒318-0033 高萩市本町2-65
常陽銀行高萩支店内

会 長：今川 隆
幹 事：滝 徳宗

TEL/FAX：0293-24-0505

例 会：第1・2・3 水曜日 12:30～13:30

■URL：https://www.takahagirc.jp

公共イメージ向上委員会：石平光 石君平 田所和雄
小森勇一 和田昌也 秋山順弘 平野浩司

■E-Mail：takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

幹事報告 滝幹事

1 / 19 新会員オリエンテーション

1. My ROTARY 活用のご案内
2. 2025-26 年度クラブ周年行事アンケート
3. 高萩市交通安全市民の集い
4. 米山記念奨学会下期普通寄付のお願い
5. ハイライトよねやま

ニコニコボックス

石君平さん：正月を迎えたばかりなのに、もう 15 日です。この年齢になると時間がものすごく早く過ぎます。

小森勇一さん：さいごの免許更新をしました。90 歳まで乗れたら、と、思っています。

石平光さん：本日は 15 日昔は小正月と言ってお祝いしたそうです。満月です。皆さん見れましたか？

大平敏明さん：本年もよろしくお祈りします。

平野浩司さん：明けましておめでとございます。本年も宜しくお祈り致します。

石川彰信さん：新年明けましておめでとございます。今年もよろしくお祈りします。

江尻寛さん、鈴木国男さん、田所和雄さん

大河原浩さん、今川隆さん、滝徳宗さん、秋山順弘さん

計 7,000円

累計 468,000円

【ロータリー財団】

本日計 1,000円

累計 1,052,020円

【ポリオプラス】

本日計 0円

累計 256,820円

【米山記念奨学会】

本日計 0円

累計 211,460円

●各委員会 事業中間報告

親睦活動・家族委員会 鈴木国男委員長

1 親睦活動を関連委員と協調し開催する。
家族を含めた参加の行事（納涼会、観月会、忘年会、観桜会）

納涼会 天地閣 観月会 鶉の岬 忘年会
魚武

家族の方が参加いただきたい。家族の方に参加をお願いする案内文を送る。

会員等懇親会

10 / 30 ガバナー公式訪問 白木屋

3 団体合同例会 鶉の岬

12 / 22 クリスマスコンペ 今川会長デビュー

ゴルフ同好会(会員親睦、会長杯、
4 クラブ対抗、LC 親睦ゴルフ)

1 / 22 合同新年会

4 / 15 地区大会ゴルフコンペ

5 / 25 4 クラブ対抗ゴルフコンペ

2 誕生祝、結婚記念祝いの実施

各月の第 1 例会日に、その月の誕生者及び結婚者を紹介し、お祝いする。

3 例会運営 来訪ロータリアン、外部卓話講師等の外来者を歓迎し、例会で紹介する。

予算 会員の誕生、結婚祝い品他 190,000円

公共イメージ向上委員会 石平光委員長

理想的な方針を掲げてきたが、個人的な体調もあり、休みが多くなり思うように進まなかった。事業計画としては、

1 誰でも見られる親しみやすいHPに繋がる様にホームページの充実と活用を図ることにしたがマニュアルがなかったこともあり、各員各様、本人の努力に負う所が大きかった。

2 例会後に情報を集約し魅力ある会報をHPに掲載する。その為にもパソコン

に熟練する。

この辺は、各委員大変苦勞しているところであり、単なる議事録ではなく、県内全ロータリアンにPRするつもりで作成する心掛けが必要と痛感した。

3 メディアを活用して広報に努めること。は多様性があり、会員一人一人の得意分野が違うので全員の協力をお願いし、イメージ向上とPRに努めたい。

4 ロータリーの標章他、ユニホーム等、適切な活用に留意しブランドイメージの向上に努める。ことに関しては今迄IMや地区研修協議会、公式訪問、地区大会等で全員が持ち場、持場で能力を発揮しているの、充分に高萩RCの評価は高まっていると信じているので、着実にイメージは向上していると思います。

いずれにせよ、あらゆる機会、奉仕活動を通じて全員で高萩RCのイメージ向上に努力する必要があると思います。

青少年奉仕委員会 小森勇一委員長

1 地区が主宰する活動への参加協力

- (1) ライラへの協力 24年9月21・22日 大和の森高萩スカウトフィールド

地元ホストクラブとして、会長以下皆さんの協力で、立派にできました。

(2) インターアクトクラブへの協力
夏休み中に年次大会(8月12日水戸女子高校出開催)があり、ガバナーはじめ参加協力していただきました。まずまず、協力できたと思います。

インターアクトクラブ 水城高校 キリスト学園高校 水戸女子高校
水戸農業高校 つくば国際大東風高校 下館工業高校

インターアクターの総数
約170名

(3) 共同提唱した「茨城県北ローターアクトクラブ」への協力、ガバナーのホストクラブとして多忙であったので、RACへの協力はほとんどでき

ませんでした。今年度2820地区の代表委員を県北の原悠樹さんが担当しているので年次大会等には、ぜひ協力してあげたいです。地区の会員は約40名

年齢制限 18歳から35歳

- (4) ロータリー青少年短期交換プログラム

長期青少年交換留学生プログラム 1年間の派遣

これらは募集と派遣が行われる。なお派遣に対して、先方からの受け入れが求め

られる。

- (5) 今年度はポリオ根絶の統一活動が笠間稲荷神宮で行われた。

2 クラブの活動計画

(1) ロータリー杯少年柔道大会
北茨城RCが担当し、11月23日実施できました。8名の皆さんに参加していただき無事終了しました。25-26年度は高萩が担当で、11月第2週の土曜日か、日曜日に実施する予定です。

(2) 市内にボーイスカウト団を再建するための準備活動
地域にその条件があるかどうか把握できないで、ほとんど手を付けられませんでした。

3 次年度に向けての課題

(1) 2013年12月から8回にわたって実施した萩っ子英語発表会は、クラブとしては主要な奉仕活動でしたが、23年度24年度は中止しています。
今後どんな活動ができるかは新たな視点で取り組みたいものです。

ロータリー財団委員会 田所和雄委員長

事業中間報告

- ① 会員一人当たりの年次寄付の奨励(普通寄付150ドル、ポリオ30ドル)
普通寄付額のクラブ目標5400ドル(36人)

に対し、12月25日時点で7038ドル(達成率130%)会員一人当たり195ドル:目標達成。今後も、寄付なしの会員に協力要請。

ポリオ寄付額のクラブ目標1080ドル(36人)に対し、12月25日時点で1703ドル(達成率158%)会員一人当たり47ドル:目標達成。今後も、寄付なしの会員に協力要請。

大口の寄付により目標達成したが、多くの会員の寄付協力をお願い致します。

② 恒久基金(ベネファクター)への会員寄付(1000ドル)の奨励(クラブ1名)

今川会長から1000ドルの寄付協力。高萩RCは、2012-13年度より13年連続 達成となる。

③ PHS(ポールハリス・ソサエティ)メンバー会員の奨励:クラブ計2名が入会登録。

④ PPS(ポリオプラス・ソサエティ)メンバー会員の奨励:クラブ計3名が入会登録。

⑤ 財団出前卓話:11月の「ロータリー財団月間」に、地区ロータリー財団委員会の椿眞理様(北茨城RC)に卓話を依頼し実施した。

⑥ ロータリー財団セミナー(補助金管理セミナー)への参加予定。

職業奉仕委員会 秋山 順弘 委員長

① 職業奉仕を理解する。

職業奉仕の概念理解。

職業上の高い倫理基準

職業奉仕とは具体的にどのような活動をするのかを学ぶ。職業を通じて奉仕する。奉仕の心をもって自分の職業を営む。

7月20日 奉仕プロジェクト研究会より職業奉仕について学ぶに参加し、ラーニング形式での奉仕プロジェクト研究会を学ぶそれをうけ自クラブで卓話を行う。

さらに四つのテストを行い職場倫理の向上などを推進。

② ロータリーの基本理念を知る。

知り合いを広めることにより奉仕の機会とする。

身近な会員のお互いの職業を知り、高潔なものとするとともに尊重し合う。

社会生活で日々、奉仕の理念を実践。

奉仕の理念で結ばれた職業人が国際理解、親善、平和を推進、ポリオの撲滅

7月 海岸清掃後、高萩ロータリー会員と会員職場である寺院訪問。今後も各委員の仕事を知るために会員の職場訪問などを行いたい。10月には国際ポリオデーに参加し国際理解親睦ポリオの撲滅活動を推進。

2 事業計画

① 出前講座 20周年の節目の年としての開催 「職業の意義と喜び」仕事に誇りを持ち情熱的に仕事を伝えられる講師を人選。高萩、秋山、松岡中学1年生に出前講座を行う。(青少年奉仕と共同) 職業の魅力を伝える本の寄贈(地区補助金事業と共同)

② 四つのテストの推進と理解。倫理的指針、ひいては平和をもたらすために話し合う 機会を設ける。

③ 職場訪問の実施

1月 出前講座を目前に控え、打ち合わせを行った。12名のパネラーを選別し、市内3中学に地区補助金で職業の魅力を伝える本の寄贈を会長と行った。

後期にあたり四つのテストを中心とした職業奉仕の卓話の機会を作りたい。また職場訪問についても実施できるように計画をしたい。

その他

欠席者が多い例会であったが、後日欠席であった委員長の報告をお待ちしています。

会長 点鐘

閉会。